

令和2年度一般会計決算における
宿泊税充当事業について

令和2年度一般会計決算における宿泊税充当事業について

1. 総括

(単位：千円)

宿泊税収入決算額 (A)	宿泊税充当額		剰余額 (A-B-C)
	令和2年度決算額 (B)	翌年度繰越額 (C)	
685,300 (9月補正後予算：570,000)	433,803	84,517	166,980

※上記剰余額の範囲内で、福岡市観光振興基金に積立てを行うことができる。(福岡市観光振興基金条例第2条第2項)

2. 宿泊税充当事業の内訳

(単位：千円)

区 分	事 業 概 要	令和2年度予算 (補正後)	令和2年度決算	
		事業費	事業費	充当額
(1) 九州のゲートウェイ都市機能強化		409,407	386,734	281,734
1 国内を代表するMICE拠点の形成	マリンメッセ福岡B館などの整備を進めるとともに、Wi-Fi整備による利便性向上や、歩行者用の上屋設計を実施	334,320	312,230	207,230
2 観光案内機能の強化事業	コロナ禍における新たなニーズである「安全・安心」に対応するため、デジタルを活用した非対面・非接触によるリモート観光案内の実証事業を実施	16,178	15,827	15,827
3 Fukuoka City Wi-Fiの拡充(美術館等)	美術館、アジア美術館、博物館における公衆無線LANのアクセスポイントを増設	8,909	8,776	8,776
◆ 4 Fukuoka City Wi-Fiの拡充(地下鉄)	地下鉄駅における公衆無線LANの通信品質向上等を実施	50,000	49,902	49,902
(2) 大型MICE等の集客拡大への対応		49,218	43,146	38,062
5 災害時の観光客対応強化事業	災害時の観光客対応強化に向け、「よかなび」内に災害情報ページを作成したほか、観光案内所に非常用電源を設置	4,800	3,702	3,702
6 博多旧市街プロジェクト	交通事業者と連携した装飾や、まちなみの雰囲気を醸成するための灯笼製作、非接触型のまち歩きガイドコンテンツ(音声AR)の制作を実施	19,547	19,536	19,536
7 生の松原元寇防塁集客促進事業	西区生の松原地区元寇防塁の集客促進を図るため、見学者用駐車場施設を整備するための用地を取得	11,710	10,195	5,111
◆ 8 繁華街対策事業	繁華街の悪質・迷惑な客引き対策として、天神と博多駅周辺に防犯カメラ11台を設置	13,161	9,714	9,714
(3) 地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進		554,719	244,390	61,997
9 宿泊事業者受入環境充実の支援	宿泊・会食の機会が増える年末年始や、受験による宿泊利用が高まるシーズンを前に、宿泊事業者が取り組む感染症対策をはじめとする受入環境の充実を支援	36,360	18,985	18,985
10 海辺を活かした観光振興(志賀島・北崎)	サイクルラック・観光案内板の設置や、観光資源・交通・宿泊を組み合わせた滞在型プランの造成及び情報発信を実施	7,377	6,674	6,674
◆ 11 海辺を活かした観光振興に向けた道づくり	海辺の観光周遊コースの形成に向けた、豊かな自然環境と調和した道づくりを実施(志賀島・北崎地区)	417,600	201,260	18,867
◆ 12 観光客等の移動円滑化施策の推進	観光客等の移動円滑化のため、博多駅筑紫口のエスカレーターや天神駅東口のエレベーター設置工事を実施	93,382	17,471	17,471
(4) 宿泊税の賦課徴収に要する経費		94,170	80,343	52,009
(1) ~ (4) の 合 計		1,107,514	754,614	433,803

※ 各項目で千円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

※ ◆印は、他局が所管する事業を示す。

※ 11、12の事業については、翌年度に繰越しを行っている。(繰越事業費：300,124千円 うち充当額：84,517千円)

・「11 海辺を活かした観光振興に向けた道づくり」(繰越事業費：233,286千円 うち充当額：17,679千円)

・「12 観光客等の移動円滑化施策の推進」(繰越事業費：66,838千円 うち充当額：66,838千円)